

説明

解説

■ 神殿

嵐の神殿。オーランスの相。

■ 称号、職能

社会を守るために戦い、また外の世界を見て回った頃を現した冒険者としてのオーランスの相。

■ 概略

オーランスは世界を一度見て以来、単身外に飛び出し様々な各地を旅し、危険を冒し勲しをたて、恋をし子供をもうけ、略奪をし、盗みをし、などという風に様々な冒険を成し遂げた。このオーランスを称えて、ヒョルト人は冒険者オーランスと呼ぶ。

信者にはまだ家庭と言う鎖に繋がれていない若者や戦士が多く、彼らは冒険者オーランスを楯と、自分の氏族が好む武器を持った姿で描く。

組織

■ 大聖日

剣の日（海の季、移動の週、風の日）

冒険者オーランスの大聖日。トゥーラを守り、来るべき略奪のために供物が捧げられる。こ

の日、「オーランスの戦さ仕度」や幾多の戦いの再演が行われる。

■ 下位カルト

- ・ ヴァラノーランス
- ・ “飛ぶもの” ヴァンガンス
- ・ ヴィングコット
- ・ “騎手” ウラーニン
- ・ ドラゴン殺しオルヴァンシャゴール
- ・ “狩人” オーマライヤ
- ・ “斥候” タトウス
- ・ “冒険者” デストール
- ・ “盗賊” デセンボース
- ・ “スカールド” ドロガーシ
- ・ “恋人” ニスキス
- ・ “略奪者” フィノヴァン
- ・ “動くもの” マスターコス
- ・ ミンリスター

■ 信徒の呼び名

侍祭

嵐の僕

司祭

嵐の声

使徒

風の王

■ 好まれる神友

アリンクス。剣。槍。稀に風。

参考文献

- ・ 『Thunder Rebel』 p.219-221